

## 2014年度 日本品質奨励賞の受賞組織について

2014年10月4日

2014年度の日本品質奨励賞の受賞組織が、10月4日に開催された日本品質奨励賞委員会で決定いたしました。本年度はTQM奨励賞1組織となっております。授賞式は、11月12日(水)16時45分から東京・大手町の経団連会館で行われます。

授賞式に引き続き、18時30分から同会館で受賞記念祝賀会が行われます。

また、受賞者による受賞報告講演会は、11月28日(金)に東京・日本教育会館で行われます。

2014年度(平成26年度)

### 受賞組織と受賞理由

#### 【2014年度 日本品質奨励賞 TQM奨励賞受賞組織】

組織名：オージー技研 株式会社

住 所：〒703-8261 岡山市中区海吉 1835-7

# 日本品質奨励賞 TQM 奨励賞 選考理由書

## オージー技研 株式会社

オージー技研株式会社は、1949年に創立され、福祉・医療・健康分野における介護浴槽、物理療法機器、リハビリテーション機器などの製造・販売を主要事業としている。資本金 4,000 万円、売上高 125 億円、従業員約 500 名である。岡山県岡山市に本社を置き、工場 1 か所、札幌から那覇に至る 18 拠点の支店・営業所・出張所・ショールームと移動展示車による顧客サポート網を構築し、海外はジャカルタと上海に事務所を開設している。全国的な営業・サービス体制のもとで、介護施設や医療機関などに対して介護浴槽を主体に、電気刺激装置などの物理療法機器を製造・販売している。

同社は、顧客指向による経営目標・戦略の策定とその展開・実施・評価が不十分、品質問題などを解決する力量が不足、人材育成が体系的・計画的でないなどの問題を解決するために、TQM を 2012 年に導入した。“顧客にとってなくてはならない会社”として世界№1 のリハビリ総合メーカーを目指して TQM を推進しており、その特徴は次の通りである。

- 1) トップは、ビジョンの実現のためには TQM が有効なことを十分に理解し、卓越したリーダーシップを発揮している。TOP 現場巡回などを率先垂範して実行するなど、全部門・全階層が参画する TQM を推進し、部門連携による重要問題の解決が進んだ。
- 2) 顧客指向を強化した 2027 年ビジョンに基づく 2017 年中期経営計画と年度方針の策定、部門計画への展開、月次・年末のフォローアップと社長診断による定期的な評価など、方針管理の仕組みを整備することによって、経営目標の達成率が向上してきた。
- 3) 職場第一線の全員が参加する QC サークル活動と、管理者層による部門別改善活動を併せて実施し、改善活動を通じた問題解決力向上の取り組みと相まって、作業ミスの低減や供給者による部品不適合品率の低減などの改善活動の成果が表れてきた。
- 4) 人材育成体系図と全社教育プログラムに基づき計画的な教育・訓練を行うとともに、業務遂行で必要なスキルをマップ化し、問題解決力の高い人材を育成している。
- 5) 営業活動のランクアップや負け要因分析のツールを考案して活用し、営業プロセスの見える化と共有を進め、顧客のニーズや期待に応える組織的な対応力を強化している。

その結果、トップの TQM 推進に対する強い信念と将来を見据えた優れた経営により、TQM 導入時と比べて売上高は約 12% (営業利益は約 25%) 向上し、シェアも介護浴槽は約 2% 向上、物理療法機器は 3 年連続で向上した。品質保証面での月平均修理件数は約 10% 減少し、主要顧客の介護施設の顧客満足度はトップを維持するなど、TQM の導入・推進による効果が認められる。今後、ビジョン実現への課題に対して重点指向で TQM を継続的に実施して一層の効果をあげ、世界№1 のリハビリ総合メーカーへの躍進を期待したい。

以上により、オージー技研株式会社は、日本品質奨励賞 TQM 奨励賞の授賞資格を備えていると判断する。

本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

一般財団法人日本科学技術連盟 教育推進部 第一課  
日本品質奨励賞事務局 安随 正巳、清田 祐介

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1

TEL. 03-5378-1215 / FAX : 03-5378-9842

E-mail : [tqmsemi@juse.or.jp](mailto:tqmsemi@juse.or.jp)

《日本品質奨励賞 URL》

最新情報は下記の URL からご覧ください。

<http://www.juse.or.jp/prize/45/>